



王北通信



令和8年7月13日 第13号

<https://www.town.oji.nara.jp/kitagimukyo/communication/9787.htm>





水遊び 楽しいね(1年生)

1年生が生活科で水遊びを楽しみました。季節の遊びとして、水の冷たさや性質などを体感しながら友達と関わって遊びを工夫します。水鉄砲で水を遠くまでとばしたり友達とかけ合ったり、シャボン玉をつくったりして思い切り水と親しみました。そんなにぬれて大丈夫かって？このあとプールに入ります(^-^)



校歌を覚えて元気よく歌っています！！

1年生の音楽を指導いただいているのは川畑先生。いつも楽しそうな歌声や鍵盤ハーモニカの音が響いてきます。先日はみんなで元気よく校歌を歌っていました。みんな3番までの歌詞をちゃんと覚えて、体全体でリズムをとって歌う姿が何より楽しそう。見ている私まで思わず楽しくなるような校歌でした。



町立図書館の見学(3年生)

3年生は社会科で王寺町の施設について学習します。先日、町立図書館を見学しました。働いているみなさんからさまざまなブースや書庫などを案内いただき、お話を聞きました。書庫には何万冊もの本がしまわれており、みんな驚いていました。大きな絵本や布で作ったさわれる本をはじめ多くの本を紹介いただき、本の検索の方法なども教えてもらいました。きっとまた図書館に行きたくなったことでしょう。



菜種油しぼり体験(3年生)

農業委員や王寺町役場のみなさんにお世話いただき、3年生が菜種油しぼりを体験しました。町内の休耕田を活用して栽培した菜の花から、種を取って油をしぼります。乾燥した菜の花を踏んで種を外し、目の粗いざるなどで種だけを落として集めました。さらに、混ざっている殻やごみなどを風の力でとばして分別する「唐箕(とうみ)」という農機具も使いました。唐箕は、米づくりでも藁くずやごみをとばして籾を取り出すために使われてきたものです。こうして集めた種を炒って、機械で油をしぼりました。電気のなかった昔は、この油を灯火の燃料にしていました。油をしぼった後のかすは、畑の肥料として使われました。実際に唐箕を使う体験もでき、仕組みとともに昔の人々の知恵や工夫を感じることができました。貴重な体験をさせていただき、本当にありがとうございました。



それぞれの夏 どうぞすてきな休みとなりますように……

北義務のみなさん、いよいよ1学期が終わろうとしています。新しい学年、学級のメンバーで過ごした4か月あまりでしたが、どうでしたか。私は、みんなと朝にあいさつをしたり、教室に行って話したり、お手紙をもらったりと、たくさんのあたたかい気持ちや元気をプレゼントしてもらいました。どうもありがとう。そんな元気をくれる北義務のみんなが私は大好きです。お願いですから、夏休み中に大きなけがなどをすることのないよう安全に過ごしてくださいね。また、2学期にすてきな笑顔が見られることを楽しみにしています。後期課程のみなさん。夏休みを大切に過ごしてください。特に、最後の夏休みを迎える9年生。焦らずじっくりと力を蓄え、苦手な教科や領域を少しでも克服し、自分たちの進路を決める2学期以降に備えましょう。みなさんに心からのエールを送ります。

夏休みには、やろうと思っていることに思う存分取り組んでください。夏休みにしかできないこともたくさんあります。お家の人もたくさんお話をし、すてきな思い出をたくさんつくってほしいと思います。そして、たくさん本を読んでください。大好きな1さつとぜひ出あう夏にしてほしい。大好きな本がある人は、次の大好きな1さつと出あいましょう。

それではみなさん、すてきな夏休みを。2学期、互いにさわやかな笑顔でまた会いましょう。